

だい じのじりこはくつ あんない 第23次野尻湖発掘のご案内

のじりこじん ちょうせん — ナウマンゾウと野尻湖人のなぞに挑戦しよう —

主催 野尻湖発掘調査団
後援 信濃町教育委員会

しなのまちのじり
信濃町野尻ではしだいに寒くなってきましたが、みなさんいかがおすごしでしょうか。新型コロナウイルスの影響で第23次発掘は、2年間延期になっていましたが、感染状況が落ち着いてきましたので、感染対策を行うことで3月に発掘を実施したいと思えます。

「野尻湖のキルサイト（狩り場）のようすを明らかにしよう」という目標のもと発掘をおこないます。野尻湖の発掘は、ナウマンゾウの化石や野尻湖人の残した石器などを発掘します。これは日本の大切な宝（文化財）です。発掘は遊びではありませんし、危険なこともありますので、さまざまな約束があります。また、野尻湖発掘は参加者みんなで運営しますので、発掘に必要な係や班の仕事も分担していただきます。

第23次発掘の目標は、立が鼻遺跡発掘地の北側のI区とよばれる地域の地層をくわしく調べることと、この地域でのキルサイトの証拠を見つけることです。

新型コロナウイルス感染が再拡大するなど状況が変化したときには、発掘を再延期することもありますのでご了承ください。

今回の発掘参加条件は下記のとおりです。

- (1) 野尻湖友の会の会員であること。
- (2) 発掘期間中、原則として3日以上参加できること。
先発隊に参加される方はこの日程にふくむものとします。原則は宿泊ですが、午前午後の発掘とまとめの会をそれぞれ2回以上参加できれば、日帰りでの参加も可能とします。
- (3) 小学生・中学生・高校生の方は、体調を悪くした場合、家の方がすぐに発掘現場まで迎えに来られること。
- (4) 新型コロナウイルス感染予防対策をしっかりと行うこと。

参加を希望される方は、この案内をよく読んだ上で、同封した参加申込書に必要事項を記入し、友の会事務局までお送りください。散在会員のかたは、調査団事務局までお送りください。健康チェック表は記入の上、当日受付へ提出してください。受付の当日発熱等がある場合には、参加できませんのでご注意ください。

1 発掘場所

ながのけんかみみのちぐんしなのまのぢり たて はないせき
長野県上水内郡信濃町野尻 立が鼻遺跡（野尻湖底）

2 発掘期間（準備期間もふくむ）

2022年3月18日（金）～3月28日（月）

18日（金）先発隊（発掘の準備をします）

19日（土）8：30 くわ入れ式、発掘開始 夕方 結団式

20日（日）午前～27日（日）午前中まで 発掘

27日（日）午後～28日（月）午前 埋め戻し 後片づけ

27日（日）夜 地元報告会

28日（月）午後 解散式

3 発掘の1日のスケジュール（日によって変更することもあります）

8：30-11：30 午前の発掘

11：30-13：00 昼食

13：00-16：30 午後の発掘

16：30-17：30 まとめの会

17：30-18：00 運営委員会

※ 係によっては夕食後に作業をする場合もあります。

4 費用

○参加費 (参加日程に関係なく一律)

一般5,000円 大学生・高校生・中学生・小学生 2,500円 乳幼児1,000円

参加費は、発掘現場の設営資材や野尻湖新聞の印刷代、国内旅行傷害保険料、おやつ代など発掘に必要な費用にあてられます。

○宿泊費

1泊6,000円 (1泊3食付：夕食から次の日の昼食までが1セットです。)

宿舎は各友の会ごとに決めますので、班や係の編成がきまりしだい、最終連絡でお知らせします。乳幼児の宿泊費につきましては事務局までお問い合わせください。

事務局でご用意できる宿舎は、バス・トイレは共用です。個室をご希望の方はご相談ください。大学生・大学院生には宿泊費半額の補助*が出ますので、1泊3,000円になります。

*この補助は多くのみなさんから発掘にカンパしていただいた中から、主に班長や記載係等として参加される学生に支出されます。

○コンパ費

今回は新型コロナウイルス対策として、コンパは行いません。

◇費用の支払いについて

参加費・宿泊費の支払い方法については、各友の会より連絡がいきます。それぞれの友の会の連絡にそってお支払いください。

5 参加の変更・取消について

参加取消や日程変更をする場合は、所属する友の会に直接連絡してください。直前の取消や変更の場合、全額をお返しできない場合があります。参加取消の方には、参加費はお返しませんが、発掘期間中に発行される野尻湖新聞をお届けします。途中で帰られた方や参加費参加していただいた方にも野尻湖新聞をお届けします。

参加費参加

野尻湖発掘を費用の面で支えていただくために「参加費参加」制度を設けています。参加したくても参加できない方は、参加費をカンパしていただければ、後日、発掘期間中に発行される野尻湖新聞をお送りします。参加費参加をご希望の方は、各友の会にお申し込みください。

6 申し込み締め切り

2022年1月31日（月） あなたの友の会事務局へ必着でお送りください

◇緊急時の連絡先について

緊急の連絡が必要な場合は、メール・ファックス等で調査団事務局より発掘参加者に直接連絡します。メールアドレスやファックス番号がある方は参加申込書に必ず記入してください。

◇派遣依頼について

派遣依頼が必要な方は、参加申込書の派遣依頼の欄に機関名・機関長名・機関住所を明記してください。

7 個人情報保護について

野尻湖発掘調査団では、発掘申し込み時に提供された個人情報につきまして、発掘のための保険契約、班・係編成のための資料、発掘の運営など野尻湖発掘にともなう事業以外に使用することはありません。

8 最終連絡について

最終連絡は、発掘参加者への詳しいお知らせです。参加申込みされた方には3月12日（土）ごろに届くようにお送りします。最終連絡では発掘の班・係や宿舎、持ち物、日程などをお知らせします。最終連絡がお手元に届いたら、内容をよく確認し、発掘に参加しましょう。

9 発掘までのスケジュール

2022年1月31日（月） 一般参加申し込み締め切り

3月 5日（土） 第23次野尻湖発掘 班・係編成会議（信濃町）

3月 6日（日） 第23次野尻湖発掘 大学習会*（信濃町）

*大学習会は発掘に備えておこなう学習会です。発掘に参加予定の方や班長・記載係の方はぜひご参加ください。リモートでの参加もできます。大学習会の詳細は改めてお知らせします。

10 服そう・持ち物

3月末の野尻湖では雪が降ることがあります。真冬並みの寒さにたえられる

服そうでお出てください。発掘現場では寒さ対策のほか砂や泥でよごれてもよいதாகが必要で。発掘現場では必ず帽子をかぶりましょう。また発掘現場では水が出ますので長ぐつが必要です。

○いつも持っているもの：マスク、最終連絡、発掘のてびき（後日配布）、健康カード（後日配布）、健康チェック表、健康保険証、筆記用具、発掘ノート（野尻湖ナウマンゾウ博物館で販売）、くつ袋（ぬいだくつを入れる袋）、名前入り洗濯ばさみ（ぬいだ長ぐつにつけておきます）

○発掘現場での持ち物：リュックサック、雨具（かさやカッパなど）、移植ごて、竹べら、マグカップ（割れにくいもの。おやつの際に必要です）、タオル、軍手、帽子またはヘルメット、長ぐつ、大きなビニール袋（ザックなどをいれておきます）

○宿舎での持ち物：体温計、お金、洗面用具、着替え、常備薬（必要な方）

○あると便利なもの：ウエストポーチ、草かき鎌、小型チリトリ、カメラ、ルーペ、クリノメーター、おわん（わんかけ用）、巻尺、サングラス、目薬、カイロ、日やけ止め、リップクリーム、懐中電灯など
持ち物には名前を書いておきましょう。

11 班・係について

野尻湖発掘は参加者のみなさんで運営します。発掘を成功させるためには、全員で班や係を分担することが大切です。分担していただきたい班・係の仕事内容を次に紹介します。申込書に必ず希望する班・係を書いてください。希望通りの班や係にならないこともありますので、ご了承ください。班や係には、全体にかかわる班・係と発掘班内の係があります。

不明な点は、所属する友の会の事務局にお問い合わせください。

○全体の班・係

外回り（資材・設営・排水）班：発掘に必要な資材を用意したり、看板や足場の作製など、発掘現場に必要な設営をします。また、排水のためのポンプ穴の設置や管理などをおこないます。

試資料整理班：出土品などのデータの管理・整理をします。

測量班：発掘場所の正確な位置を決め、標高など必要な測量をします。

医療班：けが人・病人の対応をする係です。医療関係者の方はお願いします。

受付・宿舎・会計係：参加者の受付や宿舎のとりまとめをおこないます。

新聞そくほう係：発掘中のできごとを知らせるそくほうや野尻湖新聞を作ります。

おやつ係：毎日の午前・午後のおやつじゅんぴの準備をします。ま

地元係：地元の方との連絡をしたり、お知らせを配ったりします。また、発掘期間中に発行された野尻湖新聞はいたつの配達などの手配をします。

公民館係：公民館こうみんかんの準備、後片付け、交渉こうしょうなど公民館施設しせつの管理をします。

見学者係：発掘の見学に来られた方を案内します。

アンケート係：今後の発掘さんこうの参考のために参加者のアンケートをとります。

○発掘班内の係

班長・記載係：各地の友の会すいせんからの推薦で決まります。

化石遺物係：化石や遺物まどぐちを試資料整理窓口まで持っていきます。

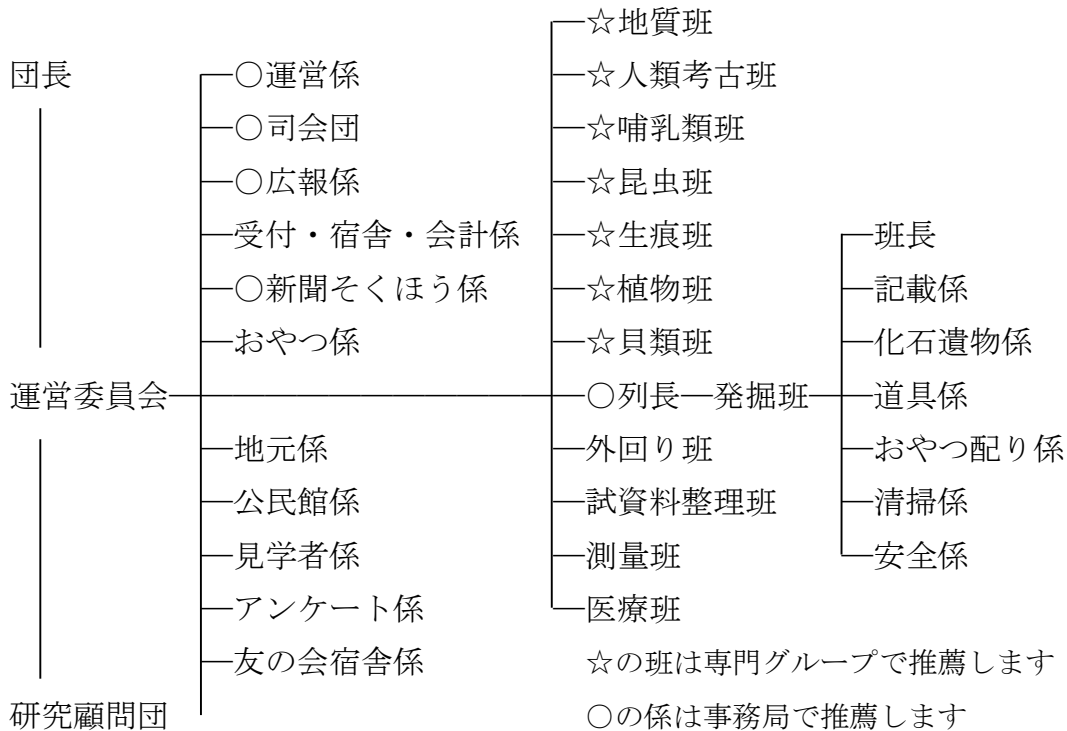
道具係：グリッド内の道具どうぐの管理や整理をします。

おやつ配り係：班員はんいんの人数を確かめて、おやつ係にもらいにいきます。また後片付けなどもおこないます。

清掃係：グリッド内や発掘地せいそうの掃除そうじをみんなのできるようにします。

安全係：発掘でけががおきないように安全あんぜんに気を配ります。

12 第23次野尻湖発掘の班・係



13 発掘期間中の新型コロナウイルス対策について

マスクの着用、手指消毒、3密は避ける、少人数での食事、部屋では換気の徹底、毎日の体温測定、各友の会ごとに宿舎での健康管理など、感染対策を行います。発熱等がありましたら、当地区の保健所の判断に従い対応を行います。

14 乳幼児を連れて参加を希望される方へ

発掘期間中、乳幼児の部屋をご用意します。

15 発掘時の写真撮影について

発掘風景、化石や遺物などの記録は、野尻湖発掘調査団の貴重な財産です。個人や友の会などで写真を撮影・使用する際は、次の約束を守ってください。

- (1) 撮影するときは、勝手にグリッド（発掘している場所）に入らない。
- (2) 撮影した写真は、勝手に公表したり、他人に譲ったりしない。インターネットなどで公表する場合には、必ず調査団の許可を得てください。

16 野尻湖発掘についての本・資料

野尻湖発掘に関する本や資料には次のようなものがあります。発掘の前によく読んで、学習しておきましょう。

- 野尻湖のナウマンゾウ 市民参加で氷河時代をさぐる

新日本出版 1300円（税別）

- 「野尻湖人をもとめて—野尻湖発掘50年記念誌—」野尻湖発掘調査団 1,000円
- 「ナウマンゾウの狩人をもとめて」野尻湖ナウマンゾウ博物館展示解説 350円
- 「1万人の野尻湖発掘」築地書館 500円
- 「野尻湖と最終氷期の古環境」アーバンクボタ 35号 500円

PDF版 <http://www.kubota.co.jp/siryoku/pr/urban/pdf/35/index.html>

- 「野尻湖ナウマンゾウ博物館研究報告」第1号～第26号 400円～3,500円
第1号～第20号のPDF版は野尻湖ナウマンゾウ博物館ホームページ研究報告資料のページ http://nojiriko-museum.com/?page_id=93 より無料でご覧いただけます。

- DVD 野尻湖発掘の記録 第6次野尻湖発掘 3,500円

- DVD 野尻湖文化を求めて 第13次野尻湖発掘 3,500円

野尻湖発掘の映像はインターネットでも見ることができます。上記のDVD映像

のほかに「野尻湖人を求めて 一万人の野尻湖発掘」（第 10 次野尻湖発掘）もご覧
いただけます。科学映像館^{かがくえいぞうかん}<http://www.kagakueizo.org/>

上記で紹介した本や DVD は調査団事務局、野尻湖ナウマンゾウ博物館にて取
り扱^{あつか}っています。入手方法などは各友の会事務局または調査団事務局にお問い合わせ
ください。

野尻湖発掘調査団事務局の連絡先

あなたの友の会

〒389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 287-5 お問い合わせは下記の友の会事務局まで
野尻湖ナウマンゾウ博物館気付

野尻湖ナウマンゾウ博物館事務局

TEL : 026-258-2090 FAX : 026-258-3551

メールアドレス nojiriko@avis.ne.jp

郵便振替 00580-6-18748

加入者名 野尻湖発掘調査団事務局

または

銀行振込 八十二銀行信濃町支店

店番号 232 普通口座 253289

口座名 野尻湖発掘調査団発掘